Creative Enzymes®

β-N-アセチルグルコサミニルグリコペプチド β-1,4-ガラクトシルトランスフェラーゼ

Cat. No. EXWM-2584

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	多糖、糖タンパク質および糖ペプチド中の末端N-アセチル-β-D-グルコサミン残基は、アクセプターとして機能することがあります。これらの残基がガラクトース残基にβ-1,6-結合でリンクされている場合、分岐鎖多糖に□して高い活性が示されます。一方、ガラクトースにβ-1,3-結合でリンクされている残基に□しては低い活性が示されます。EC 2.4.1.22（ラクトースシンターゼ）の成分です。
別名	UDP-ガラクトース-グリコプロテイン ガラクトシルトランスフェラーゼ; グリコプロテイン 4-β-ガラクトシルトランスフェラーゼ; β-N-アセチル-β1-4-ガラクトシルトランスフェラーゼ; 甲状腺グリコプロテイン β-ガラクトシルトランスフェラーゼ; グリコプロテイン β-ガラクトシルトランスフェラーゼ; 甲状腺ガラクトシルトランスフェラーゼ; ウリジン二リン酸ガラクトース-グリコプロテイン ガラクトシルトランスフェラーゼ; β-N-アセチルグルコサミニル-グリコペプチド β-1,4-ガラクトシルトランスフェラーゼ; GalT; UDP-ガラクトース:N-アセチル-β-D-グルコサミニルグリコペプチド β-1,4-ガラクトシルトランスフェラーゼ; UDP-ガラクトース:N-アセチル-β-D-グルコサミニルグリコペプチド 4-β-ガラクトシルトランスフェラーゼ

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 2.4.1.38
CAS登□番号	37237-43-7
反□	UDP-α-D-ガラクトース + N-アセチル-β-D-グルコサミニルグリコペプチド = UDP + β-D-ガラクトシル-(1→4)-N-アセチル-β-D-グルコサミニルグリコペプチド
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。